

「歴史的建造物の保護について」

石田 大知

私は倉敷とクライストチャーチの歴史的建造物の保護について調べました。

倉敷には、エリア全体を守るために、重要伝統的建造物群保存地区（通称：伝建地区）のルールがあり、そのエリアの建物をなおすのには補助金の制度などある。こうした仕組みなどで街並みを守ってきた。今まではそこの建物を守ること、残すことが重視されてきたが、最近では伝建地区を観光や地域の場所として活用することが増えてきている

（伝建地区周辺の様子）



【活用や市民との関わりについて】

※クライストチャーチで学んだこと

クライストチャーチでは、カンタベリー地震によってクライストチャーチ大聖堂をはじめとするクライストチャーチ市内の400近い建物が壊滅的損傷を受けた。

復興にあたり市民は寄付などの資金的援助のほかshare idea というサイト（右側写真は、サイトの画面）で様々なアイデアを共有できるようになった。

meetup ログイン 登録

Home > Topics > Sharing Ideas and Interests > ニュージーランド

Sharing Ideas and Interests

0 members | 0 groups

Find out what's happening in Sharing Ideas and Interests Meetup groups around the world and start meeting up with the ones near you.

Join Sharing Ideas and Interests groups

Related topics: 知識共有 · Ideas & Experience Sharing · Exchange Ideas · ソーシャルネットワーキング · Ideas worth spreading · Exploring crafts hobbies in a group · Enjoying Each Other · Turn Limitations in to Unlimited Possibilities

meetup.com — 非公開

また、この街の人々のつながりの象徴となっていた大聖堂の仮設も紙で作られており現在は信仰の場であると同時にライブ会場としても使われるなど、地域が親しみやすい活用がされている。



(大聖堂の中の様子、日本人設計士が設計したそうです。)

【まとめ】

最近、美観地区周辺にも空き家が増えており、その保全や活用が検討されている。ニュージーランドのshere idea などのシステムを参考にして市民との関わりを増やしながらかその空き家の活用方法を考えると良いと思った。